

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公表番号】特表 2007-508510 (P2007-508510A)
 【公表日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-013
 【出願番号】特願 2006-534766 (P2006-534766)
 【国際特許分類】

F 1 6 G 1/28 (2006.01)

B 2 9 D 29/08 (2006.01)

【F I】

F 1 6 G 1/28 G

B 2 9 D 29/08

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 1 日 (2007.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体 (2) 及び複数の歯 (4) を含む歯付きベルト (1) であって、
 前記歯は、布 (5) によってコーティングされ、
 前記布は、外側において抵抗層 (8) によってコーティングされ、
 前記抵抗層は、フッ素系プラストマー、エラストマー材料、及び加硫剤を含み、
 前記フッ素系プラストマーは、前記抵抗層内に、前記エラストマー材料の量より多い量
 で存在し、

前記歯付きベルトは、前記フッ素系プラストマーは、10 μ m より小さい平均サイズの
 粒子によって主に形成され、且つ、前記抵抗層は、前記布に直接接着するように形成され
 ることを特徴とする歯付きベルト。

【請求項 2】

前記フッ素系プラストマーは、ポリテトラフルオロエチレンであることを特徴とする請
 求項 1 記載の歯付きベルト。

【請求項 3】

前記第 2 のエラストマー材料は、HNBR を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記
載の歯付きベルト。

【請求項 4】

前記第 2 のエラストマー材料は、ポリメタクリル酸の亜鉛塩で改質された HNBR を含
 むことを特徴とする請求項 3 記載の歯付きベルト。

【請求項 5】

前記抵抗層は、前記フッ素系プラストマーを、前記エラストマー材料に対して 10 1 乃
 至 150 重量部の重量で含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のうちいずれか一項記載の
 歯付きベルト。

【請求項 6】

前記抵抗層は、50 乃至 80 g / m² の重量を有することを特徴とする請求項 5 記載の
 歯付きベルト。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のうちいずれか一項記載の歯付きベルトを製造する方法であって、
前記抵抗層は、拡散を介して前記布上に直接塗布されることを特徴とする方法。